

金沢大学 理工研究域 機械工学系 特任助教公募

1. 公募人員：特任助教 1名
2. 所属：金沢大学理工研究域機械工学系
3. 専門分野：光学・フォトンクス
4. 職務内容：令和4年度より学術変革領域研究（A）「光の極限性能を生かすフォトニックコンピューティングの創成」（光×コンピューティング）に計画班として参画し、本プロジェクトにおいて、光をコンピューティングに生かす方法について研究している。今回、フォトンクス、情報、コンピューティングを結びつける新たな研究を砂田哲教授とともに開拓・推進する特任助教を公募します。
5. 勤務形態：常勤の任期付特任助教
任期：令和9年3月31日まで（単年度ごとに雇用更新）
※引き続きの本学在職歴を有する者については、当該期間を通算して10年を超えない範囲内での任期となります。
6. 給与：国立大学法人金沢大学特任教員の就業に関する規則に基づき支給されます。
7. 応募条件：（1）博士の学位を有する者（着任時までに取得見込みも含む）
（2）日本語と英語による十分なコミュニケーション能力を備えていること
（3）以下のいずれかの研究経験がある方が望ましいが、必須ではありません。光コンピューティングやAI フォトンクス分野を新たに開拓する意欲のある方であれば、是非ご応募ください。
 - 光デバイス、光集積回路の作製・評価
 - 光を用いた信号処理、情報処理（情報フォトンクス）
 - 機械学習
8. 着任時期：令和6年4月1日以降のできるだけ早い時期
9. 提出書類：（1）履歴書（写真添付、現住所、連絡先[電話番号、メールアドレス]、学歴、職歴、所属学会、賞罰等）
（2）研究業績（査読付原著論文、国際会議プロシーディングス、著書、解説、特許等に分類し、共著者名、発表機関、巻（号）、最初と最後のページ、著者、発表年月等を記載すること）
（3）学会および社会における活動
（4）科研費、受託研究、共同研究、寄附金などの外部資金の獲得状況
（5）研究に対する抱負
（6）これまでの研究活動とその状況（A4用紙、書式任意、1000字程度）
（7）応募者に関して意見を伺える方2名の氏名、所属、連絡先（電話番号およびメールアドレス）
（8）主要論文の別刷（3編以内、コピー可）
※ 上記項目（1）～（5）については、下記URLに掲載されている「個人調書」に記入の上、応募してください。なお、（6）～（8）は別紙となります（全てA4に記載のこと（様式任意））。
https://www.se.kanazawa-u.ac.jp/public_offering

10. 応募締切：令和5年11月30日（木）必着

11. 応募書類の提出：

応募書類はPDF形式で電子メールにて提出してください。提出先は以下の通りです。

金沢大学理工研究域機械工学系 教授 砂田 哲

E-mail: sunada@se.kanazawa-u.ac.jp

※メールのタイトルに「光学・フォトニクス分野特任教員応募書類」とし、添付ファイルとして提出してください。

※一度のメールの容量は最大10MBです。メールが複数になる場合はその旨を伝えるようお願いします。

※メール受信後、受取連絡をします。24時間以内に受取連絡がない場合は受付が完了していません。再度提出をお願いします。

※応募書類は選考終了後に廃棄します。

12. 問い合わせ先：

金沢大学理工研究域機械工学系 教授 砂田 哲

E-mail: sunada@se.kanazawa-u.ac.jp

13. 審査方法：

一次審査；書類審査

二次審査；第一次選考合格者を対象とした面接（zoom使用予定）

14. その他：

(1) 個人情報とは本件以外の目的には使用しません。また、提出いただいた書類は原則として返却しません。

(2) 特任教員の就業規則については、次のURLをご覧ください。

「国立大学法人金沢大学特任教員の就業に関する規則」

<https://www.kanazawa-u.ac.jp/wp/wp-content/uploads/2022/10/special1.pdf>

(3) 金沢大学では、教員の英語による教授能力向上と、英語による開講科目の増設などを前提とした英語教育に取り組んでいます。下記URLをご覧ください。

<https://sgu.adm.kanazawa-u.ac.jp/kusgu/project.html>

(4) 金沢大学では、ダイバーシティ研究教育環境の整備を推進しています。下記URLをご覧ください。

<https://ipdi.w3.kanazawa-u.ac.jp/index.html>

(5) 男女共同参画社会基本法の趣旨に則り、理工研究域では女性研究者の積極的な応募を歓迎します。